



2014年6月24日

AGC、世界を代表する SRI 格付評価会社 RobecoSAM 社の CSR 格付けで 「Silver Class(銀)」に選定

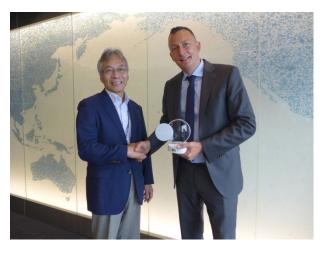
AGC 旭硝子株式会社

AGC (旭硝子株式会社、本社:東京、社長:石村和彦) は、世界の代表的な SRI (社会的責任投資) 評価会社 RobecoSAM 社 (本拠地:スイス) による 2014 年の CSR 格付けにて、「Silver Class(銀)」に初めて選定されました。

RobecoSAM 社は、世界の企業の持続可能性を「経済」「環境」「社会」の側面から毎年評価しており、特に優れた企業を「Gold Class(金)」「Silver Class (銀)」「Bronze Class (銅)」の3つのクラスに選定しています。2014年は、対象企業約3,000社の中から「Gold Class」70社、「Silver Class」65社、「Bronze Class」87社が選出され、AGCが属する「Building Products」部門での日本企業の選出は、当社を含め2社でした。

AGCは2012年にも「Bronze Class」に選出されていますが、2014年は生産工程におけるリサイクルの取り組みや、継続的な社会貢献活動が特に高く評価されたことで「Silver Class」に選定につながったと考えています。

AGCは、今後も事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。





受賞トロフィー

RobecoSAM 社リサーチ部門責任者ダニエル・ワイルド氏(写真右)から トロフィーを授与される執行役員松尾 CSR 室長(写真左)

<参考ウェブサイト>

●AGC グループの CSR 活動

http://www.agc.com/csr/index.html

●持続可能な資源利用について

 $\underline{https://www.agc.com/csr/env/act/waste.html}$

●社会貢献活動について

http://www.agc.com/csr/social/index.html

以上

◎本件に関するお問い合わせ先: AGC 旭硝子㈱広報・IR室長 小林 純一 (担当:富屋 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)